

2021年3月25日

各位

リーフアルコールの能力増強を決定

日本ゼオン株式会社

日本ゼオン株式会社（社長：田中公章）は、合成香料の主力製品であるリーフアルコールの生産能力を増強することを決定しました。**2022**年秋の竣工を予定しています。

リーフアルコール（cis-3-Hexenol）は「青葉アルコール」とも呼ばれ、新緑の若葉のような香りを持つ合成香料です。フレッシュ感を演出するグリーン系香料として、香水やシャンプーや石鹸などのフレグランス、また、清涼飲料や菓子などのフレーバーに幅広く使用されています。

当社はリーフアルコールで世界ナンバーワンのシェアを有していますが、香料市場において汎用的に使用される香料として今後も安定的な成長が見込まれているため、このたび能力増強を決定しました。

これにより年間生産能力は、現行の1,200 tから1,600 tとなる見込みです。なお、起工は2021年夏、竣工は2022年秋の予定です。

ゼオングループはこれからも香料の“化学”を通じて、香り豊かなくらしの演出に貢献してまいります。

以上

